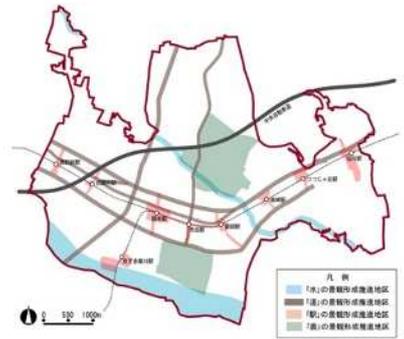


## 6 一般地域・景観形成推進地区

### (1) 建物などの色彩の現況

- ・多くの建物はR(赤)からY(黄)系の色相の低彩度色を基調としたものとなっています。
- ・「道」や「駅」の景観形成推進地区では、無彩色が他の景観形成推進地区よりも高い割合となっています。
- ・「道」や「駅」の景観形成推進地区では、低層部に強調色やアクセント色を効果的に用いるなどにより、活気やにぎわいといった都市空間としての魅力の創出が期待されます。
- ・「水」の景観形成推進地区では、多摩川や野川などの開放感や明るさ、河川に沿った連続した眺望、「農」の景観形成推進地区では、土や緑との明度対比を意識するなど、それぞれの地区の特性を生かした景観形成に配慮する必要があります。



京王線連続立体交差事業等により整備が進められている各駅前広場（左：国領駅周辺 中：布田駅周辺 右：西調布駅周辺）



多様な道路環境が形成されている沿道（左：甲州街道 右：武蔵境通り）



落ち着いた景観が形成されている住宅地

## （2）色彩基準

### 色彩基準の考え方

- ・市域のほとんどの区域が対象となるため、その場所や地区ごとに様々な景観をつくり出しています。そのため、色彩基準は、市内建物の外壁基本色として出現率の高い暖色系の色相を中心に、周辺環境との調和を考慮したものとしています。

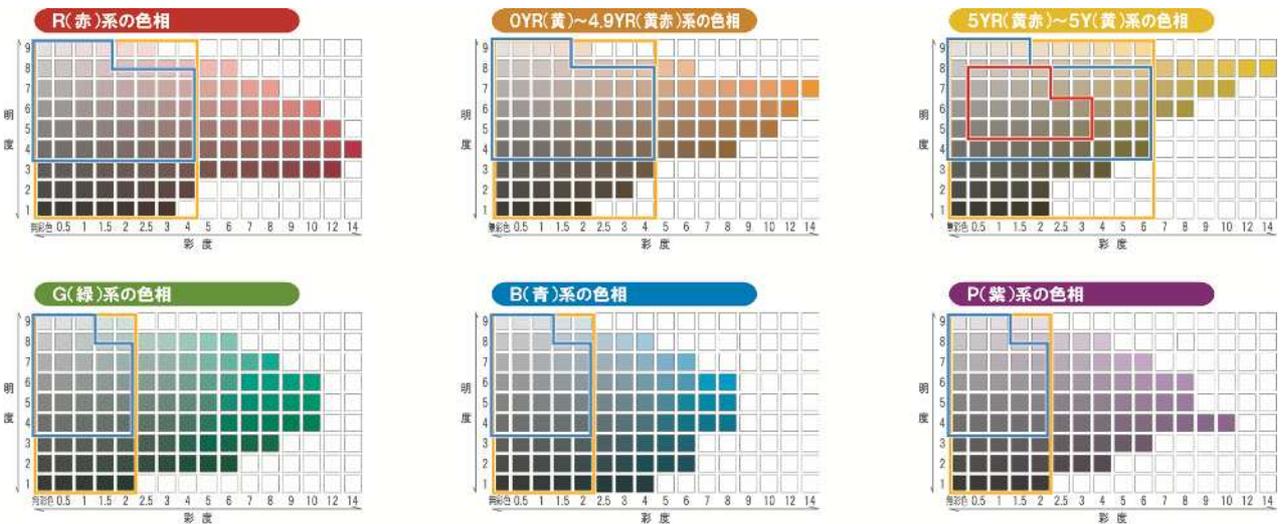
### 届出対象行為

行為	規模（以下のいずれかに該当するもの）
建築物の新築等	高さ 20m又は延べ面積 3,000 m <sup>2</sup>
工作物 の新設等	下記以外の工作物：高さ 20m又は築造面積 3,000 m <sup>2</sup> 擁壁：全てのもの

工作物とは、建築基準法施行令第138条などに規定されるもののうち、一定のものとしてします。

### 色彩基準による使用可能色等の範囲

外壁基本色			外壁強調色	屋根色
色相	明度	彩度	彩度	
0R～4.9YR	4以上 8.5未満	4以下	4以下	屋根面の立ち上りを外壁に含めて面積割合を算出する。
	8.5以上	1.5以下		
5.0YR～5.0Y	4以上 8.5未満	6以下	6以下	
	8.5以上	2以下		
その他	4以上 8.5未満	2以下	2以下	
	8.5以上	1以下		



外壁基本色(外壁の4/5)      外壁強調色(外壁の1/5)      推奨色

### (3) 推奨色（外壁基本色）

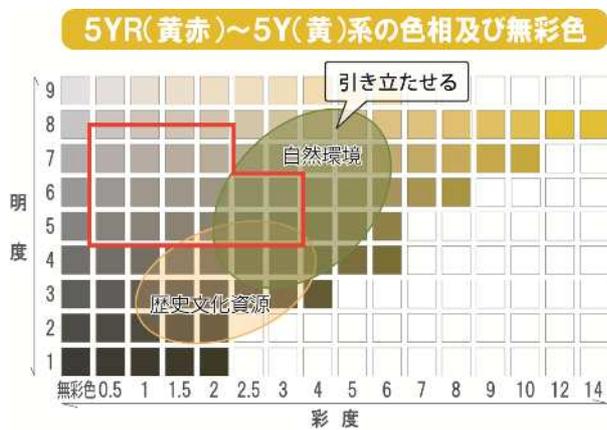
#### 推奨色（外壁基本色）の考え方

届出対象となる一定規模以上の建築物等は、景観への影響が大きいため、調布らしい景観を引き立たせる色彩誘導を図ります。推奨色は、Y R（黄赤）やY（黄）系の色相の中明度、低彩度を中心に選定しますが、周辺環境や用途が多様であることから、明度は明るめの範囲を広げています。

高さ15mを超える中高層外壁部については、36, 37ページも合わせてご覧ください。

#### 推奨色（外壁基本色）の範囲

推奨色（外壁基本色）		
色相	明度	彩度
5.0YR～5.0Y	5以上 6以下	0.5以上 3以下
	6超 8.5以下	0.5以上 2以下



この色票は2.5Yの色相です。

#### 推奨色パレット



日本塗装工業会の2015年H版塗装標準色より推奨色の範囲から選んだ例

### (4) 景観形成イメージ

**建物などの外壁：**景観資源を引き立て、現在の街並みの基調となっているY R（黄赤）やY（黄）系の色相の落ち着いた色を基本とし、周辺の街並みと色調をそろえましょう。



景観形成推進地区や一般地域は市全域にわたっており、様々な用途の建物が建っているので、立地する周辺環境に応じて、調和する色彩を選定するよう努めましょう。

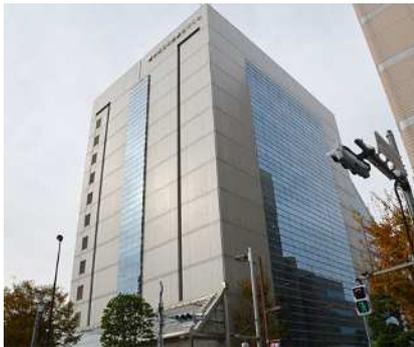
（5）推奨色（15mを超える中高層外壁部の外壁基本色）

推奨色（外壁基本色）の考え方

中高層の建物は、遠方からも見ることができ、影響が広範囲に及ぶことから、通常の推奨色のほかに、高さ15mを超える中高層外壁部を対象に推奨色を選定します。推奨色は、Y R（黄赤）やY（黄）系の色相の高明度、低彩度の色彩や無彩色の高明度の色彩範囲とします。

特に、調布駅周辺においては、駅前広場や新たな大規模な建物の整備が進められ、市のシンボルとなる駅周辺の景観の創出が望まれています。そのため、既存の建物の色彩とともに、現在建設中及び計画中の建物などの色彩計画等を踏まえ、明るく爽やかで、洗練された印象を与える色彩を推奨します。

対象建物の事例



調布市文化会館たづくり（5.0Y 7.5/1.5）



調布市役所（タイル部：5.0Y 8/1）



味の素スタジアム（塗装部：5.0Y 8/0.5）

推奨色（外壁基本色）の範囲

推奨色（外壁基本色）		
色相	明度	彩度
5.0YR ~ 5.0Y	7.5 以上 8.5 以下	1.5 以下
無彩色	7.5 以上 8.5 以下	-

彩度 0.5 未満は無彩色とする



この色票は 2.5Y の色相です。

推奨色パレット



日本塗装工業会の 2015 年 H 版塗装標準色より推奨色の範囲から選んだ例

## 景観形成イメージ

**建物などの外壁：**15mを超える中高層部の壁面は、空と調和するようY R（黄赤）やY（黄）系の色相の低彩度が無彩色の高明度色を基調としましょう。

